



平成26年9月18日

各位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社

代表者名 代表取締役 谷 直 樹

(コード番号:4579)

問合せ先総務部長

安藤 幸司

(TEL. 052-446-6100)

EP4拮抗薬の米国における特許査定のお知らせ

当社グループが保有するEP₄拮抗薬のがんに関する用途特許(出願番号13/265,216)は、これまで審査中でありましたが、この度、米国で特許査定*を受けましたのでお知らせいたします。

本特許にかかるEP₄拮抗薬に関しては、当社連結子会社である株式会社AskAt(代表取締役 小泉 信一)において開発業務を進めております。

今回の特許査定により、当該 EP_4 拮抗薬の抗がん作用に関する権利が認められ、米国における当社グループの知的財産権がさらに強化されることとなりました。当該 EP_4 拮抗薬は、すでに形成されたがん組織を縮小することが確認されており、がんの治療に有効な薬剤となります。また、当該 EP_4 拮抗薬は、慢性炎症性疼痛、急性痛、自己免疫疾患にも有効であることが期待されます。

当社グループは、今後も引き続き、EP₄拮抗薬の他の国々での特許成立に注力するとともに、グローバルなライセンス活動を展開してまいります。

なお、本特許査定により、当社が平成26年2月14日に公表した平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日~平成26年12月31日)に変更を要する影響はありません。

以上

くご参考>

【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定の後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。